

平成27年11月定例会議 一般質問通告書一覧

質問 順位	質問者 (質問方法)	質問事項	質問要旨	答 弁
1	1 番 関 優嗣 議 員 (一問・一答)	1 常総市の被災した病院など、医療機関の現状について	①当市の被害状況について問う。	保健福祉部
			②きぬ医師会病院について、現状・被害額等について詳細を問う。	保健福祉部
			③その状況をどう捉え、どう考えるか。	保健福祉部
			④市としては、当市の医療体制の中枢を担うきぬ医師会病院への支援はどう考えているか。	保健福祉部
		2 八間堀川の決壊について	①八間堀川の管理体制及び管理の所在はどうだったのか。	都市建設部
			②今までに改修の計画はなかったのか。	都市建設部
			③八間堀川が決壊に至るまでの経過をどう捉えているか。	市民生活部
			④今後、八間堀川の復旧・改修・整備は、どう進むのか。	都市建設部
		3 休日開庁について	①休日に対応している業務は何か、また利用件数はどの程度か。	市民生活部
			②対応業務や利用件数などを踏まえ、現状をどう考えるか。	市民生活部
			③県内の他の行政の休日開庁の実状はどうか。	市民生活部
			④今後、当市としては休日開庁する考えはあるか。	市長
		2	1 2 番 中村 博美 議 員 (一問・一答)	1 このたびの水害の避難指示の出し方について尋ねる
②中三坂上、中三坂下地区への避難指示は何時か尋ねる。	市民生活部			
③沖三坂地区への避難指示は何時か尋ねる。	市民生活部			
④平内、山口地区への避難指示は何時か尋ねる。	市民生活部			
⑤水海道市街地への避難指示を時間別、場所別に尋ねる。	市民生活部			

		2 このたびの水害の避難場所について尋ねる	①決壊場所である上三坂の避難場所はどこであったか尋ねる。	市民生活部
			②沖三坂の避難場所はどこであったか尋ねる。	市民生活部
		3 生活家電セットの寄贈事業について	①東日本大震災時には、茨城県内にも生活家電セットが寄贈されたと聞くが、寄贈対象者は誰か、また対象者数を尋ねる。	市民生活部
			②今回の水害での全壊と大規模半壊の方々に寄贈すべきと思うが、市の考えを尋ねる。	市民生活部
		4 市営住宅の災害判定（2次調査）について尋ねる	①1階住宅180cmが半壊との判定について、詳しい点数説明を尋ねる。	総務部
3	3番 坂野 茂実 議員 (一問・一答)	1 関東・東北豪雨災害について	①市内での越水やパイピング現象の発生状況について尋ねる。	市民生活部
			②美妻橋下流右岸堤防について尋ねる。	都市建設部
			③国や県に対しての常総市の今後の対応について尋ねる。	都市建設部
		2 防災行政無線について	①今回の災害で防災行政無線がどの程度役に立ったと考えているか尋ねる。	市民生活部
			②今後、ハード面での対策を講じる必要があると思うか、あるならばどのような対策が必要か尋ねる。	市民生活部
③今後、非常時・緊急時の放送について新たな試みはあるか。	市民生活部			
4	4番 寺田 洋 議員 (一問・一答)	1 上水道事業について	①現在の復旧状況を尋ねる。	都市建設部
			②従来よりも改善された部分はあるか。	都市建設部
			③4カ所の配水場間の連携はあるか。また、近隣市町からの配水を受けることはできるか。	都市建設部
			④坂手の配水場からの水や仮復旧時における水においては飲用を控えてくださいとのことだったが、その理由と対策について伺いたい。	都市建設部
			⑤今後、地震等他の災害が発生した場合、上水道は確保できるか。そのシミュレーション及び損害箇所の修復の計画はあるか。	都市建設部
			⑥今後の対策について伺いたい。	都市建設部

		2 防災協定について	①現在、常総市が結んでいる防災協定について尋ねる。	市民生活部
			②今回を踏まえ、特に足りないと思ったところはあるか。	市民生活部
			③今後の対策について伺いたい。	市民生活部
		3 鬼怒川の堤防建設について	①国に対し市としては今後どのような働きかけをしていくのか。	都市建設部
			②今後の見通しについて伺いたい。	都市建設部
5	10番 倉持 守 議員 (総括質問・ 一問一答)	1 高齢者で1人住まいの方の住居をどのように考えているかを問う	①今回、被災され避難している1人暮らしの高齢者は何名いるか。また常総市全体では何名いるか。	保健福祉部
			②これから市として高齢者向け住宅をつくる考えはあるか。	保健福祉部
		2 災害廃棄物の取り扱いについて	①今回の災害で被災した住宅修理後の廃材はすべて無料回収すべきと考えるが、市の考えを問う。	市民生活部
		3 圏央道常総インターチェンジ周辺整備事業の進捗状況と今後のあり方について		都市建設部
6	15番 中島 亨一 議員 (一問・一答)	1 関東・東北豪雨災害について	①市長及び職員の災害に対する意識を問う。	市長
			②ハザードマップは、有効に利用されたか。	市長
			③9月10日午前7時45分、気象庁より大雨特別警報が発令されたにもかかわらず、市内全域に避難指示をなぜ出さなかったのか。	市長
			④防災無線でサイレンを使用しなかった理由。	市長
			⑤対策本部を移動しなかった理由。	市長
			⑥発災から水没までの間に公用車の移動、IT機器の2階への移動を行わなかった理由。	市長
			⑦庁舎水没まで誰も気づかなかった理由。	市長
			⑧水没の可能性のある庁舎になぜ避難者を誘導したのか。	市長

			⑨非常用発電機を1階に置いた理由。同じく太陽光発電はどのように機能したか。	市長
			⑩水が引いた後、市長及び幹部職員がすぐ現場に出て現況確認を行わなかった理由。	市長
			⑪災害ゴミの収集法を助言したのに、取り合わないで莫大な金がかかるでたらめなやり方をした理由。	市長
			⑫近隣自治体への応援要請が遅れた理由。	市長
7	16番 茂田 信三 議員 (総括質問・ 一問一答)	1 関東・東北豪雨 災害について	①9月10日の大災害は、人災ではなかったか。 若宮戸地区の無堤防に関して等。	都市建設部
			②被災者の税の軽減・免除について。 法人税・固定資産税・所得税・保険税など	総務部
8	2番 大澤 清 議員 (一問・一答)	1 地域コミュニテ ィーについて	①被災した地区管理の公民館について問 う。	市民生活部
			②被災した市管理の公民館について問う。	教育委員会
			③公園の遊具について問う。	都市建設部 産業労働部
		2 空き家対策につ いて	①特措法施行後の市の考えを問う。	市民生活部
9	21番 堀越 道男 議員 (一問・一答)	1 災害救助法、被 災者生活再建支 援法について	①1メートル基準、所得制限、床上・床下 の区別について、市長の基本的な認識を 問う。	市長
			②市長を先頭にオール常総の意識の高揚 を。	市長
		2 堤防の整備率に ついて	①鬼怒川下流改修維持期成同盟会長とし ての市長の認識を問う。	市長
		3 職員の健康問題 について	①災害時における職員の健康管理につい て。	総務部
		4 地域防災計画に ついて	①その全面的見直しと推進方向について。	市民生活部
10	18番 石川 栄子 議員 (一問・一答)	1 豪雨災害から考 える問題について	①被災者生活再建支援の拡充について伺 う。	市民生活部
			②現在、修理中の住宅からの建築廃材等 についての処理費用は被災者の負担のな いよう改善を求めるが、市長の考えを伺 う。	市長

			③来春，田植えができるように農地の瓦礫，石などを取り除くための計画について伺う。11月作付の小麦についての補償はどうするのか。	産業労働部
			④防災無線の不備を補うため，防災ラジオについて伺う。	市民生活部
11	20番 中村 安雄 議員 (総括質問・ 一問一答)	1 水害による諸問題について	①半壊住宅修理費，精算後にも応急修理制度の適用を。 半壊住宅の修理費について，当初国の指導により所得制限があり，早期に修理がされ，業者に精算をしたものについては支援しないとされ，市・県の支援が決まった水害後2ヶ月も経過しており，支払いするのが当然である。支援対象外とするのは差別に値する。	市民生活部
			②住宅修理による廃棄物処理は行政で。 有料の廃棄物処理と不法投棄は関連している。水害は堤防決壊によるものであり，被害者の立場では廃棄物処理は公の立場で処理すべきものであり，納得できない。	市民生活部
			③ごみ処理の有料による不法投棄の増加対策について。	市民生活部
		2 行政運営の各課の取り組みについて	市は最大のサービス機関であると公言している。しかし，職員不足等により仕事が遅れている。人事課として職員の確保が必要ではないか。 ①水害による各課の事業量の増加と対応について。	総務部
			②市民からの数々の要望と対応について。	総務部
			③職員不足による仕事の遅れと人事課としての職員配置について。	総務部
		3 水害に遭わない多目的施設の早期建設を		市長
12	5番 金子 晃久 議員 (一問・一答)	1 豪雨災害について	①国交省シミュレーションに基づく鬼怒川氾濫の情報は，当日早朝にホットラインで届いていたのになぜ活かされなかったのか。	市民生活部

			②避難指示の遅れにより失われた市民の生命・財産を守るという義務と責任を市長はどう考えるか。	市長
			③県議会で市と県の災害対策本部の連携不足について知事が指摘している。この指摘に関して市の認識を伺う。	市民生活部
			④激甚災害指定（公共土木分野）の見通しを問う。	市民生活部
			⑤り災証明の発行に時間がかかったのはなぜか。	総務部
			⑥三坂の決壊に至る検証委員会（国交省）の再審請求を今後も続けるべきである。どう考えるか。	市民生活部
			⑦今回の水害で浮き彫りとなった水害の被災実態に見合わぬ国の制度に対して、常総市として今後同様の悲劇を繰り返さないために国に求めていかねばならないと考えるがいかがか。	市民生活部
1 3	8 番 小林 剛 議員 (一問・一答)	1 関東・東北豪雨 災害時の行政の行動について	①洪水ハザードマップが活かされなかったのはなぜか	市民生活部
			②災害対策本部の設置場所と非常電源は。	市民生活部 企画部
			③対策本部の設置時間とメンバー全員の招集完了時間は。	市民生活部
			④最初の避難指示の時間と場所は。	市民生活部
			⑤消防団（水海道・石下）の活動状況は。	市民生活部
			⑥市役所本庁舎は安全な場所と言えるのか。	企画部
		2 常総市の再興について	①鬼怒川西地区へ住居地域（市街化）の拡大を図り、西と東へコンパクトシティをつくるべきと考えるがいかがか。	企画部
			②鬼怒川西地区へ防災センターを備えた大規模避難所にもなる複合施設を建設すべきと考えるがいかがか。	企画部
		3 防災無線とFMについて	①防災無線のカバーとしてFMを常設してはどうか。	市民生活部
1 4	1 3 番 岡野 一男 議員 (一問・一答)	1 災害見舞金交付に関する規則等について	①見舞金の額は妥当であるか。	企画部
			②義援金との関連性は。	企画部
			③見舞金は緊急生活支援と思うが、市としての考えは。	企画部

			④見舞金の額は増額すべきであると思うが、規則を改正して遡及適用することはできないか。	企画部
			⑤義援金の交付対象者との整合性は。	保健福祉部
		2 義務教育学校について	①28年度から学校教育法が改正されるが、当市では導入する考えはあるか。	教育長
			②水戸市の一部では、9年制に移行するというが、メリット・デメリットを県下の教育委員会の間で共有しているか。	教育長
15	14番 遠藤 正信 議員 (一問・一答)	1 9月10日、関東・東北豪雨災害に伴う人体への二次感染対策について	①肺炎球菌、インフルエンザ、感染症、破傷風等について、対策は考えているのか。	保健福祉部
		2 玉幼稚園、御城幼稚園開園計画について	①被害の状況と経過について。	教育委員会
			②卒園式は各々の園舎で可能か。	教育委員会
16	7番 遠藤 章江 議員 (一問・一答)	1 関東・東北豪雨災害における行政対応ならびに今後の行政運営について問う	①ハザードマップについて、その作成経緯と水害に至るまでの活用および今般の水害を教訓とした今後のハザードマップ・防災マップの課題について問う。	市民生活部
			②災害時・災害後の職員の人員配置、労務対策、災害時の給与支給について問う。	総務部
			③現状の防災協定の役割と今後結ぶべき必要があると考える協定について問う。	市民生活部
			④災害後の入札状況を鑑み、今後の行政運営の方向性について問う。	総務部 企画部
17	9番 新田 宏安 議員 (総括質問・一問一答)	1 当初の政策の予定の見直し、変更について	以下の政策について、見直しや変更はあるのか。 ①下水道計画	都市建設部
			②道路計画	都市建設部
			③アグリサイエンスバレー構想	都市建設部
			④鬼怒川西部地域のインフラ整備	都市建設部